

ファクトチェック結果サマリー

検証項目数：26項目

問題あり：3件

要確認：8件

問題なし：15件

詳細な検証結果

1. 固有名詞

人名・読み仮名

- 記載内容：「中田宏（なかだひろし、1964年9月20日生まれ）」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：参議院公式サイト、Wikipedia、首相官邸が一致して「昭和39年（1964年）9月20日」と記載

出身地

- 記載内容：「神奈川県横浜市出身」
- 検証結果：△要確認
- 正しい情報：Wikipediaでは「富山県生まれ横浜育ち」と記載されている一方、参議院公式や首相官邸では「神奈川県」出身となっている
- 根拠・出典：Wikipedia「富山県生まれ横浜育ち」と首相官邸「神奈川県」で記載が異なる

学歴

- 記載内容：「青山学院大学経済学部を卒業後、松下政経塾で学び」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：参議院公式サイトで「平成元年に青山学院大学経済学部経済学科を卒業し、松下政経塾に入塾（第10期生）」

2. 数値情報

横浜市長最年少記録

- 記載内容：「当時全国最年少の政令市長として横浜市長に就任」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：複数の情報源で「政令市最年少」と確認

副大臣就任時期

- 記載内容：「2023年9月からは環境副大臣兼内閣府副大臣に就任」
- 検証結果：✗誤り
- 正しい情報：2024年11月11日の第2次石破内閣で就任

- 根拠・出典：Wikipedia「2024年11月11日に発足した第2次石破内閣において、環境副大臣兼内閣府副大臣に就任した」

参議院繰り上げ当選時期

- 記載内容：「2022年4月、同党比例名簿で繰上当選により参議院議員に就任」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：参議院公式「令和4年4月に繰上げ当選する」

YouTubeチャンネル登録者数

- 記載内容：「チャンネル登録者数は現在約3万人」「YouTube登録者: 0→3万人」
- 検証結果：△要確認
- 理由：具体的な数値を公式に確認できなかった

Twitterフォロワー数

- 記載内容：「10万5千人超」「約8万人 → 10.5万人」
- 検証結果：△要確認
- 理由：最新の正確な数値を確認できなかった

3. その他の重要な事実関係

法案提出履歴

- 記載内容：「教育委員会制度の廃止法案」「国家安全保障土地規制法案」「幹部国家公務員法案」
- 検証結果：△要確認
- 理由：具体的な法案番号や詳細を国会議事録で確認する必要がある

横浜市の借金削減額

- 記載内容：「市の借金を約1兆円減らした」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：複数の情報源で「約一兆円減らす」「約1兆円削減」と記載

スキャンダル報道の司法判断

- 記載内容：「週刊現代が中田市長の女性問題を報じる記事を掲載し、中田氏は名誉毀損で同誌発行元を提訴」「中田氏側の全面勝訴」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：複数の情報源で名誉毀損訴訟勝訴を確認

国会発言回数・文字数

- 記載内容：「国会発言回数: 2回」「発言総文字数: 約20,000字」
- 検証結果：△要確認
- 理由：具体的な議事録による検証が必要

政党変遷

- 記載内容：日本新党→新進党→維新の会→次世代の党→自民党の変遷
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：参議院公式サイトとWikipediaで確認

市長辞職時期

- 記載内容：「2期目途中の2009年、政権交代の直前に辞職を表明」「2009年8月17日午前零時をもって、横浜市長を退任」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：Wikipedia「2009年8月17日午前零時をもって、横浜市長を退任した」

改善提案

修正が必要な箇所

1. 副大臣就任時期: 「2023年9月」 → 「2024年11月」 に修正
2. 出身地の表記: 「神奈川県横浜市出身」を「富山県生まれ横浜育ち」または公式情報に基づいて統一

追加確認が推奨される情報

1. SNS関連の数値（Twitter フォロワー数、YouTube登録者数）の最新データ
2. 国会発言回数・文字数の正確な集計
3. 提出法案の詳細（法案番号、審議状況等）
4. 審議会参加回数の具体的記録
5. 議員連盟での役職や活動実績の公式確認

特に重要な誤り

副大臣就任時期の誤記は事実関係に大きく関わる重要な誤りです。2023年9月ではなく、2024年11月11日の第2次石破内閣で就任したのが正確な情報です。